

# 寺小だよ！

令和4年度 6月号 NO.3  
富田林市立寺池台小学校  
校長 阪上佐智子  
☎ 0721-29-1477

## 交通事故から命を守る

『読売新聞教育ネットワーク』によると、「手を上げて横断歩道を渡りましょう」のフレーズが警察当局の交通マナー教則に昨年復活し、脚光を浴びているそうです。「自動車安全運転センター」の調査(2019年)で、歩行者が正面を見て手を上げていない時と比べ、歩行者が



手を上げていますと、車の減速・停止率が2倍近くまで高くなることが判明したそうです。もちろん道路交通法では、「横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合、車は直前で一時停止する義務」があります。しかしながら、横断歩道を渡っているときに、去年は215人の方が死亡事故に遭い、警察庁の担当者は「信号機の無い横断歩道を渡る際は、大人も、車に向け手を上げるなど、合図をしてほしい」と語ったそうです。

寺池台小学校は集団登校班での登校で、子ども安全見守り隊の方や、PTA 地区委員の方等が、子どもたちの安全を見守ってくださっています。けれども、登校以外の場面では、子どもたちだけで交差点や横断歩道を渡る機会も多いと思います。左右の安全確認や手を上げて、周りに合図を送ることが、命を守ることにつながることを、今一度子どもたちに伝えていきましょう。そして私たち大人は、運転手となった場合には、交通ルールの徹底を  
きも めい  
肝に銘じたいです。

◎<sup>しかく</sup>四角の中は、<sup>なか</sup>子どもたちも <sup>よ</sup>読みましょう。



<sup>ほどう</sup>  
おうだん歩道をわたるとき ~いのちをまもろう~

1. とび<sup>だ</sup>出さない。
2. 右と左を<sup>み</sup>見て、車や<sup>くるま</sup>じてん車に<sup>しや</sup>気を<sup>き</sup>つける。
3. 手<sup>て</sup>を<sup>あ</sup>上げて、「わたります」のあいずをおくる。